

南地域まちづくり

第15号

平成26年9月1日発行

かわら版

『(仮称)安心・安全マップ』作成に向けた意見交換の場として、理事、まちづくり委員、各種団体及び地域住民が集まり、座談会を行いました。

7月19日(土) 座談会の様子(健康文化センター)

座談会では、各地区に分かれ、6月に行われた通学路現地調査や民生委員・各団体等からの情報を振り返り、新たな危険箇所の情報提供、(仮称)安心・安全マップへの意見等活発な議論がされました。



▲ 秋田地区



▲ 豊田地区



▲ 大屋敷地区

○ 新たに33危険箇所の情報を入手！

例) 豪雨時に冠水する、過去に人身事故があった、路上駐車車両がある、民家が少なく防犯上危険、道路に木や草が飛び出している等

○ (仮称)安心・安全マップに対する意見

⇒ AED設置箇所の追加、子供や車の運転手側の意見を追加する等

○ その他意見 ⇒ こども110番の家や通学路の再検討、グリーンベルトの効果、防犯に対するけん制力の必要性等



みなさんのご協力で集まった**217**の危険箇所情報を基に、『(仮称)安心・安全マップ』を作成し、各戸に配布します。

『まち歩きウォーキング大会』間もなく開催!!

詳細は裏面をご参照ください。